

保育士・幼稚園教諭養成校対象

# レクリエーション指導者資格 養成課程認定校制度の ご案内

公益財団法人日本レクリエーション協会は指導者養成の一環として、1983年より4年制大学、短期大学、専門学校などの高等教育機関において、レクリエーション公認指導者資格取得に必要な学習内容を授業の中に組み込むことでレクリエーション資格が取得できる課程認定校制度を設けています。以来、幼児教育、保育、福祉、スポーツなどの分野への就業を目指す多くの学生がレクリエーションの資格を取得し、社会で活躍しています。



レクリエーション指導者養成校データ

養成校数：208校／養成課程数：249課程／公認指導者数：43,375人

(いずれも2023年3月31日現在)

# レクリエーション指導者資格の 養成をはじめませんか！

1

教育・保育の現場で役立つ知識・スキルが学習できる  
カリキュラムで構成されている

## ■ 保育士・幼稚園教諭に役立つ スキルを習得

レクリエーションの学習では、コミュニケーションを促進させて児童・幼児、保護者との信頼関係を深めたり、良好な集団を形成するために必要なホスピタリティやアイスブレイキングといった支援の方法を学びます。こうした支援技術をもとにゲームや歌、集団遊び、スポーツなどのアクティビティを効果的に活用する力や、集団をリードする力、コミュニケーションを促進する力、楽しい空間をつくる力などを習得します。

### 【学習で身につく主なスキル】

- 集団をリードし、一体感を生み出し、楽しい時間を演出する力
- 1対1、1対集団といった場面で、コミュニケーションを促進する力
- 対象や支援の目的に合わせたプログラムを企画・展開する力
- 既存のアクティビティを、対象に合ったアクティビティへとアレンジする力
- 対象者の主体性や協調性を引き出す力
- 保育や学校教育などの現場に応じたレクリエーション活動を企画・運営する力

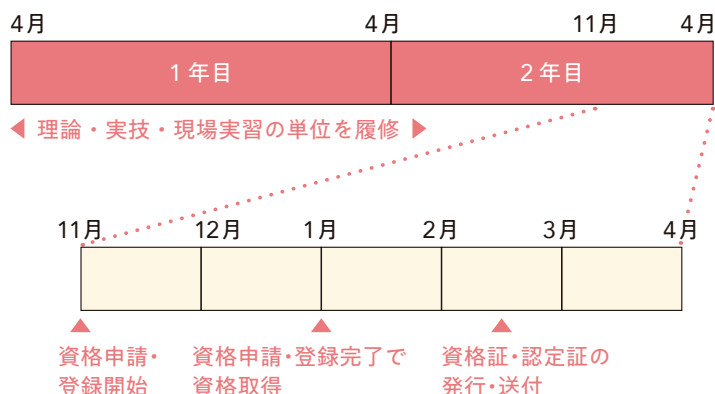
## ■ 既存科目を読み替えて対応できる

幼稚園教諭や保育士養成校であれば、既存の科目にレクリエーションの学習内容を授業に組み込むことで資格養成課程を設置することができます。新たに科目を複数設置しなくてもほとんどのケースで対応することができます。

2

所定の単位を修得することで資格が取得できる

レクリエーションの資格は、資格取得に必要な単位を履修（または修得見込み）後、資格の申請・登録を完了させることで取得することができます。2年間で資格取得に必要な単位を修得し、資格申請に必要な手続きを取ることで、在学中に資格を取得することができます。なお、資格申請は原則として毎年11月から始まり、資格の申請・登録完了後、資格を取得した学生には、翌年の2月に資格証と認定証が送付されます。





## レクリエーション・インストラクター

教育、保育、福祉、スポーツなど幅広い現場の関係者を中心に、これまでにおよそ45万人が取得している資格です。ゲームや歌、集団遊びといった多様なレクリエーション活動を習得し、効果的に展開するノウハウを学習します。良好な集団づくりの方法、信頼関係を深めるコミュニケーションのとり方、レクリエーション活動のアレンジ法などの支援技術を身につけることができます。

『楽しさをとおした心の元気づくり』  
～レクリエーション支援の理論と方法～  
1,980円(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-931180-95-6 A4判/88ページ

## [学習で身につく主なスキル]

- ・ 集団をリードし、一体感を生み出し、楽しい時間を演出する力
- ・ 個人や集団のコミュニケーションを促進する力
- ・ 良好な集団をつくる力
- ・ 対象者の主体性や協調性を引き出す力
- ・ 保育や学校教育など、現場に応じてレクリエーション活動を展開する力 など

## ■ 理論

- ・ レクリエーション概論
- ・ 楽しさと心の元気づくりの理論
- ・ レクリエーション支援理論
- ・ レクリエーション支援のプログラム

レクリエーションの主旨や支援の目的、レクリエーション活動がもたらす楽しさや、対象者によって異なる心の元気づくりを理解する

## ■ 実技

- ・ レクリエーション支援の方法
- ・ レクリエーション活動の習得
- ・ レクリエーション支援の実施

ホスピタリティやアイスブレイキングの手法、およびレクリエーション活動を習得する

## ■ 実習

- ・ 現場実習

実際の場面での支援の方法について実習を通して学習する



## スポーツ・レクリエーション指導者

レクリエーション活動の中でも特にスポーツの分野に特化した活動が展開できる知識とスキルを学習します。スポーツから距離を置いている人でも楽しく体を動かすことができるスポーツ・レクリエーション活動を展開できる力の習得を目指す資格です。幼児期、学童期、高齢期といったステージごとの心と体の仕組みを心理学・生理学の観点から理解したうえで、対象に合わせた運動が提供できる実践力を身につけることができます。

『スポーツ・レクリエーション指導者養成テキスト』  
～“楽しい”を重視した健康スポーツの推進～  
2,200円(本体2,000円+税)  
ISBN978-4-910010-03-8 A4判/128ページ

## [学習で身につく主なスキル]

- ・ 幼児期、学童期、高齢期など、ステージごとの生理学の基礎を理解し、適したスポーツ・レクリエーション活動を提供できる力
- ・ 対象者の志向に適したスポーツ・レクリエーション活動を提供できる力
- ・ スポーツ・レクリエーション活動がもたらす身体的効果や、危険を回避して提供する運動方法など、生理学の知識を活かして実施する力
- ・ スポーツから距離を置いている人のやる気を引き出し、動機づけを高められるコミュニケーション能力 など

## ■ 理論

- ・ スポーツ・レクリエーション概論
- ・ コミュニケーション・ワーク理論
- ・ スポーツ・レクリエーション生理学
- ・ スポーツ・レクリエーション心理学
- ・ スポーツ・レクリエーションプログラムの立案

スポーツ基本計画におけるスポーツ・レクリエーションが果たす役割やステージに応じた体の仕組み、スポーツ・レクリエーション活動がもたらす心理的効果を理解する

## ■ 実技

- ・ スポーツ・レクリエーション支援法
- ・ 生理学・心理学に基づいたスポーツ・レクリエーション活動の実践
- ・ スポーツ未実施者に適した種目の習得
- ・ スポーツ・レクリエーション支援

幼児期、学童期、高齢期といったステージごとの体の仕組みに合わせた運動を実践し、スポーツ・レクリエーション活動を習得する

## ■ 実習

- ・ 現場実習

実際の場面での支援の方法について実習を通して学習する

**様** 々なレクリエーションを体験していくうちに、一緒に学んでいる人たちとの仲が深まり一生大切にしたいと思える仲間になることができた。レクリエーションには、人と人を繋ぐ不思議な力があると実感した。

**身** 近な材料で1から考えて作りあげることがとても楽しかったです。そして、仲間と一緒に考えたものが形になった時に感動しました。

**授** 業としてレクリエーションを学び始めた当初は、自分が楽しむことしか頭になかった自分が、学習が進むにつれ、自分だけではなく対象者にも楽しんでいただくためにはどのように活動したら良いのかを考えながら行動していたように思う。

# VOICE

## レクリエーションの授業を受けた学生の声

**ア** イスブレイクの授業では、みんなで楽しむためにどのような段階を踏むといいのかを知ることができ、レク以外の様々な場面で役立つことを実感した。

**レ** クリエーション活動の実践を通してコミュニケーション能力の大切さ、そして一人ひとりの個性を尊重する大切さを学ぶことができた。

**レ** クリエーションを通して、友人と会話を持つきっかけになることがあったため、レクリエーションは人と人を繋ぐものだと感じた。

## レクリエーションの資格をとると

日本レクリエーション協会よりレクリエーション公認指導者として認定されます。公認指導者へは情報誌の定期発送やメールマガジンを通じてレクリエーションの最新情報をお届けします。レクリエーションのポータルサイト「レクぼ」に掲載されるすべてのコンテンツが視聴可能となります。



## 日本レクリエーション協会とは

1947（昭和22）年の創立後、1950（昭和25）年に三笠宮崇仁親王殿下を総裁に奉戴し、人材養成事業を通じて輩出したレクリエーション指導者を中心に、幼児保育、幼児教育、学校教育、福祉をはじめ、さまざまな分野において市民と共に地域の活性化を図る活動を多彩に繰り広げてきました。

1993（平成5）年には公益性の高い財団法人に認められる特定公益増進法人として、1998（平成10）年には、国、地方公共団体と同様に紺綬褒章の申請団体として総理府（現・内閣府）より認定されました。2011（平成23）年4月からは内閣府より公益財団法人の認定を受け、国民1人ひとりの生活が豊かに彩られるようレクリエーションの普及・振興に努めています。



公益財団法人 日本レクリエーション協会 課程認定校窓口

〒110-0016 東京都台東区台東1-1-14 ANTEX24ビル7階 ※2024年1月1日より建物名称(ビル名)が変更します(新ビル名)D's VARIE(ディーズ ヴァリエ) 秋葉原ビル7階

TEL:03-3834-1091 FAX:03-3834-1095 E-MAIL:n-rec@recreation.or.jp

